



発行者
一般社団法人 静岡県珠算協会
公益社団法人
全国珠算教育連盟静岡県支部
(静岡市駿河区八幡2丁目)
発行人 松村 茂
編集人 徳増 久夫
印刷所 アド・アール株式会社

静岡県珠算選手権大会

開催される

御屠蘇気分も抜けた一月十一日、静岡商会議所五階ホールに於いて、平成二十六年静岡県珠算選手権大会が開催された。三年生以下の部三十二名、四年生の部三十七名、五年生の部四十一名、六年生の部三十九名、中学生の部二十二名、高校生の部二十二名、一般の部四名の計百九十七名の参加者があった。参加整理費が値上げされたためか、昨年度より十名程度減ったものの、二百名近い盛大な大会であった。

開会式に先立ち、昨年十月に行われた全日本通信珠算競技大会一般の部において、満点で見事「日本一」に輝いた

西尾貞子さんの表彰が行われた。小学生の身長くらいあるうかという大きなトロフィーと「日本一」と書かれた賞状が松村支部長から授与された。(西尾さん本人の談は前号に掲載済み)

昨年までは開会式に引き続いて個人総合競技が行われていたが、競技部から「フラッシュ暗算の予選を先に行うのはどうか?」との意見が出たため、本年は試験的にフラッシュ暗算から始めることになった。続いて、個人総合競技、読上暗算競技、読上算競技と順調に進んだ。

昼食休憩をはさんだ後、個人総合競技の同点決勝が行われた。例年通り同点決勝が非常に多く、運営に時間がかかってしまうため、以前に行っていたように、全選手に対して先に決勝用の問題を行うという方法をとってはどうかとの声が出たので、来年以降の検討事項としていきたい。競技部員をはじめ、各役員の先生方のご協力により、特に大きな問題もなく大会を終了することができたことを、この場を借りてお礼を言いたい。成績上位者は以下の通りである。



成績	番号	氏名	所 属	得点
優勝	328	伊藤菜々佳	久保田珠算学会	二四〇
準優勝	312	中山七海	月見町珠算教室	二〇〇
優等	327	植田 航成	久保田珠算学会	一九五
二 等	324	西崎未佳捺	たかなし珠算教室	一九〇
三 等	326	山崎 里紗	小沢渡珠算塾	一八五
三 等	325	山本 愛助	小沢渡珠算塾	一八〇
三 等	330	堀江 竜矢	久保田珠算学会	一八〇
三 等	323	伊藤 倫	たかなし珠算教室	一七五
三 等	314	山全 知暖	久保田珠算学会	一七〇
三 等	434	島野 陽葵	鈴木珠算	一六五
準優勝	431	柴田 真衣	久保田珠算学会	一六〇
二 等	405	大沼 誠	里見珠算学校	一五五
二 等	421	海野 陽菜	堀川そろばん教室	一五〇
二 等	418	有賀 愛華	久保田珠算学会	一四五
三 等	436	佐藤 明希	小林そろばん教室	一四〇
三 等	420	杉本 菜央	高橋そろばん教室	一三五
三 等	409	一色 悠歌	三島珠算東町教場	一三〇
三 等	425	池田 祐衣	たかなし珠算教室	一二五
三 等	437	松本 有理	小林そろばん教室	一二〇
三 等	419	山全 弥暖	久保田珠算学会	一一五
三 等	403	小林 菜津	久保田珠算学会	一一〇

▼小学校四年生以下の部

成績	番号	氏名	所 属	得点
優勝	328	伊藤菜々佳	久保田珠算学会	二四〇
準優勝	312	中山七海	月見町珠算教室	二〇〇
優等	327	植田 航成	久保田珠算学会	一九五
二 等	324	西崎未佳捺	たかなし珠算教室	一九〇
三 等	326	山崎 里紗	小沢渡珠算塾	一八五
三 等	325	山本 愛助	小沢渡珠算塾	一八〇
三 等	330	堀江 竜矢	久保田珠算学会	一八〇
三 等	323	伊藤 倫	たかなし珠算教室	一七五
三 等	314	山全 知暖	久保田珠算学会	一七〇
三 等	434	島野 陽葵	鈴木珠算	一六五
準優勝	431	柴田 真衣	久保田珠算学会	一六〇
二 等	405	大沼 誠	里見珠算学校	一五五
二 等	421	海野 陽菜	堀川そろばん教室	一五〇
二 等	418	有賀 愛華	久保田珠算学会	一四五
三 等	436	佐藤 明希	小林そろばん教室	一四〇
三 等	420	杉本 菜央	高橋そろばん教室	一三五
三 等	409	一色 悠歌	三島珠算東町教場	一三〇
三 等	425	池田 祐衣	たかなし珠算教室	一二五
三 等	437	松本 有理	小林そろばん教室	一二〇
三 等	419	山全 弥暖	久保田珠算学会	一一五
三 等	403	小林 菜津	久保田珠算学会	一一〇

▼団体総合競技

成績	団体名	得点
優勝	久保田珠算学会	二四〇
準優勝	小沢渡珠算塾	二〇〇
優等	月見町珠算教室	一九五
二 等	小林そろばん教室	一九〇
三 等	鈴木珠算	一八五
三 等	たかなし珠算教室	一八〇
三 等	浜野速算会	一七五



▼小学校六年生の部

優勝	準優勝	二等	二等	二等	二等	三等	三等	三等	三等	三等	三等	三等	三等	三等	三等	二等	二等	準優勝	優勝
512	538	502	531	510	526	514	527	520	534	525	539	501	3等	3等	3等	3等	3等	3等	512
野澤	栗野	牧野	高柳	池田	岡本	成澤	鈴木	宮部	土居	鈴木	池谷	藪田	小林	山田	山下	永嶋	岸山	吉田	清水
優志	晋平	みのり	音々	美空	紗弥	茉由	結美子	柚輝	愛美	美駒	匡史	並緒理	裕貴	映月	知映奈	結菜	結菜	悠花	裕貴
船原	鈴木	浜野	久保田	米山	小沢	松下	小沢	堀川	久保田	小沢	鈴木	森	高丘	松村	神村	小林	松村	神村	高丘
町珠算塾	珠算	速算会	田珠算学	山珠算塾	沢渡珠算塾	下珠算塾	沢渡珠算塾	そらばん教室	久田珠算学	沢渡珠算塾	鈴木珠算	森珠算塾	そらばん教室	珠算塾	珠算塾	そらばん教室	珠算塾	珠算塾	そらばん教室
150	150	150	150	130	140	140	150	130	150	140	150	140	150	150	140	150	150	150	150
150	140	150	140	150	150	150	150	130	140	130	120	120	150	150	150	150	150	150	150
150	150	140	140	150	130	130	110	140	130	140	140	140	150	150	140	130	140	150	150
95	100	100	100	100	100	100	100	100	100	95	100	100	100	100	100	95	100	100	100
100	100	100	100	100	100	100	100	90	95	95	95	95	100	100	100	100	100	100	100
100	100	100	90	100	90	95	100	90	90	95	95	100	100	100	90	100	100	100	100
745	740	740	730	730	730	715	710	710	705	700	700	695	750	740	730	725	725	740	750

▼ 高校生の部

優 勝	三 等	三 等	三 等	三 等	二 等	準 優 勝	優 勝	三 等	三 等	三 等	三 等	二 等	準 優 勝	優 勝	▼ 中 学 生 の 部	三 等	三 等	三 等	三 等
903	816	812	802	813	804	801	811	702	719	722	720	716	703	713	623	607	618	632	630
西尾 貞子	忠内 菜摘	植村 梨歩	熊谷優貴乃	竹山 侑里	密岡 聖	鐵 紀花	大橋 明紘	仁科 果林	田中 綾音	太田 陽菜	刑部 絢香	鈴木陽菜子	田中 雅風	望月 咲良	鈴木 拓朗	池田 芽生	松本 康佑	田中ひかり	山本 彩未
小沢渡珠算塾	浜松商業高等学校	浜松商業高等学校	熊谷珠算教室	浜松商業高等学校	第一珠算学院	f e びんごんクラブ	浜松商業高等学校	松下珠算塾	篠原そらばん教室	小林そらばん教室	篠原そらばん教室	小沢渡珠算塾	杉山珠算塾	たかなし珠算教室	堀川そらばん教室	米山珠算塾	f e びんごんクラブ	神村珠算塾	第一珠算学院
240	130	150	130	150	170	210	170	130	110	150	150	130	150	150	140	140	140	130	150
300	180	180	190	190	220	240	230	150	140	140	150	150	120	140	140	140	140	150	140
290	140	150	160	160	220	210	250	130	150	140	110	130	150	140	130	130	130	140	150
200	95	115	125	105	165	165	180	100	100	95	100	100	100	100	100	100	100	100	95
195	130	130	150	145	190	190	190	95	100	100	95	100	100	90	100	100	100	100	100
195	115	125	100	120	150	170	175	95	100	80	100	95	90	95	95	100	100	95	90
1420	790	850	855	870	1115	1185	1195	700	700	705	705	705	710	715	705	710	710	715	725

成績
番号

優勝	316	柴 聡一郎	f e ☆そろばんクラブ
準優勝	322	杉 山 蒼詠	たかなし珠算教室
二一	327	植 田 航成	久保田珠算学会
三一	328	伊藤菜々佳	久保田珠算学会
三二	326	山 崎 里紗	小沢渡珠算塾
三三	308	市 川 雄大	市川珠算教室
三四	314	山 空 知暖	f e ☆そろばんクラブ

▼小学校四年生の部

優勝 437 松本 有理 小林そろばん教室

▼小学校六年生の部

[illegible]

二一 大橋 明紘 浜松商業高等学校
三一 西尾 貞子 浜松市役所
三二 植村 梨歩 浜松商業高等学校

読上算競技 小学校三年生以下の部

成績 番号 氏名 所属

優勝 324 西崎未佳捺 たかなし珠算教室
準優勝 313 松永 玲奈 松下珠算塾

二一 鈴木 愛生 里見珠算学校
三一 三浦 由資 浜野速算会
三二 杉山 蒼詠 たかなし珠算教室

三三 山崎 里紗 小沢渡珠算塾
三四 伊藤菜々佳 久保田珠算学会

小学校四年生の部

優勝 427 杉浦 豪 神村珠算塾
準優勝 403 小林 菜津 浜野速算会

二一 竹村 陽希 神村珠算塾
二二 上紺屋日依 船原町珠算塾
三一 池田 祐衣 たかなし珠算教室

三二 松本 有理 小林そろばん教室
三三 柴田 真衣 久保田珠算学会
三四 岡田 佑路 米山珠算塾

小学校五年生の部

優勝 502 牧野みのり 浜野速算会
準優勝 508 池田 千翔 米山珠算塾

二一 池田 美空 米山珠算塾
二二 岡本 紗弥 小沢渡珠算塾
三一 齊藤 亜美 浜野速算会

三二 川坂 勇翔 小林そろばん教室
三三 成澤 菜由 松下珠算塾
三四 松本 日菜 神村珠算塾

小学校六年生の部

優勝 608 望月 温人 米山珠算塾
準優勝 606 三田 唯菜 米山珠算塾

二一 池田 芽生 米山珠算塾
二二 池田 芽生 米山珠算塾

二一 東條 星良 米山珠算塾
三一 有賀 羽奏 fe☆そろばんクラブ
三二 伊賀野晏依 篠原そろばん教室
三三 大井 穂華 小林そろばん教室

中学生の部

優勝 703 田中 雅風 杉山珠算塾
準優勝 714 中村紗也加 たかなし珠算教室

二一 豊田 健 第一珠算学院
三一 鈴木 直樹 篠原そろばん教室
三二 刑部 絢香 篠原そろばん教室

三三 大杉 麻実 掛川信用金庫
三四 西尾 貞子 浜松市役所

準優勝 903 植村 梨歩 浜松商業高等学校
二一 齋藤 達彦 東海浜松会計事務所

フラッシュ暗算競技 小学校三年生以下の部

優勝 314 山本 知暖 fe☆そろばんクラブ
準優勝 332 青嶋 優 小林そろばん教室

二一 市川 雄大 市川珠算教室
二二 植田 航成 久保田珠算学会
三二 柴聡一郎 fe☆そろばんクラブ

三三 鈴木 汐莉 高橋そろばん教室
三四 山本 知暖 fe☆そろばんクラブ

小学校四年生の部

優勝 419 山本 知暖 fe☆そろばんクラブ
準優勝 437 松本 有理 小林そろばん教室

二一 海野 陽菜 堀川そろばん教室
二二 有賀 愛華 fe☆そろばんクラブ
三二 柴田 真衣 久保田珠算学会

三四 島野 陽葵 鈴木珠算
三三 一色 悠歌 三島珠算塾東本町教場

小学校五年生の部

優勝 512 野澤 優志 船原町珠算塾
準優勝 520 宮部 柚輝 堀川そろばん教室

二一 池谷 匡史 鈴木珠算
二二 石上 昇汰 杉山珠算塾
三一 戸田丈二朗 堀川そろばん教室

三二 栗野 晋平 鈴木珠算
三三 鈴木萌乃佳 高橋そろばん教室
三四 高柳 音々 久保田珠算学会

三三 土居 愛実 久保田珠算学会
三四 松本 康佑 fe☆そろばんクラブ

二一 松田 結菜 小林そろばん教室
二二 望月 温人 米山珠算塾
三二 清水 裕貴 高丘そろばん教室
三三 鈴木 琉太 Abacus School 234
三四 岸山 翔 月見町珠算教室

準優勝 632 田中ひかり 神村珠算塾
二一 松田 結菜 小林そろばん教室

中学校の部

優勝 703 田中 雅風 杉山珠算塾
準優勝 719 田中 綾音 篠原そろばん教室

二一 杉田 峻 小林そろばん教室
二二 太田 陽菜 小林そろばん教室
三二 刑部 絢香 篠原そろばん教室

三四 西尾 貞子 浜松市役所
三三 大杉 麻実 掛川信用金庫

高校一般の部

優勝 903 西尾 貞子 浜松市役所
準優勝 902 大杉 麻実 掛川信用金庫

二一 齋藤 達彦 東海浜松会計事務所
二二 鐵 紀花 城南静岡高等学校
三二 大橋 明紘 浜松商業高等学校

三四 密岡 聖 磐田西高等学校

名邸での研修会

東豆地区 三枝 治作

東部ブロック研修会

日時 一月二十五日

午後三時～六時

会場 熱海起雲閣(熱海市昭和町)

講師 佐久間美江子先生

(千葉県支部)

演題 ボランティア授業指導について

今回は、当番地区が東豆でした。

地区では研修部の高橋先生を中心に緊急特別会議を開き、まず最初に『場所はどこがいいのかな』を検討しました。

講師の先生や研修に参加する先生方の利便性を考えると伊東より熱海の方が良いだろうと結論がでました。熱海と言えば渡辺富久子先生です。

会場確保と講師の依頼を渡辺富久子先生にお願いした処、快く受けて頂きましたので大船に乗りました。

会場の起雲閣はNHKの朝ドラ「花子とアン」の中で、嘉納伝助の屋敷を中庭から見た建物の外観がロケ地となった事で多くの来館者で賑わっている大正・昭和の浪漫あふれる名邸である。この名邸起雲閣を市から受託管理・運営するのはNPO法人あたみオアシス。なので働いている方は全員ボランティアです。

会場の利用許可は予約できたものの食事の許可がでず研修部は焦りました。熱海の実力者渡辺富久子先生は中島美江館長と会い、小学校ボランティア指導の研修の意義を丁寧に説明し『今回は特別に』との条件で会場での食事使用許可を頂きました。

今回の研修会参加者は三島・沼津・富士・東豆から三十名の先生方です。演題は小学校ボランティア授業指導です。私たちも今年で十一周年になるが新しい指導法を聴こうと真剣です。講師の佐久間先生の大きなバックの中からいろいろな物が次々と出てきます。まず最初、過去十四年間の経歴と記録の資料を見て驚いた。なんと学校数が九十八校・授業時間が一一六〇時間。(私たちは一校の時間が二・四時間なのでとても想像が付きません)きつと佐久間先生の知識・経験・話術・人柄などが学校側に信頼され、子供たちには楽しく理解できる指導が行なわれているからだと思います。先生の性格だろうか、良いと思える事はすぐ実行、それが全国どこでも、海外でもすぐ行動に移すと話してくれました。中国に行つて特別に造つてもらった特殊なそろばんは、盲人用のそろばんに似て起ても崩れない、ワンタッチで少し大きめなので初歩指導には良いと思いました。

小学校現役の先生方を対象としたそろばん研修会の様子を話して頂いた。

メソポタミア・エジプト・インダス文明・物々交換の時代・粘土の塊で数を表す溝そろばん・線そろばん・算木での数の表し方など。そしてムリヤリの授業はダメ、スマイルで楽しい授業がいい。

そろばんのできる、水かさ・長さ・



重さ・時間・おつりの計算、公倍数・公約数など。(真似したいが私たちは学校の要望で、簡単なたし算、ひき算程度で時間が終わってしまふ)遊びの事例として人間そろばんの実施では、童心に帰り楽しくあそびました。

講師の申し出により休憩時間もなく迫力満点の話つ振りに終わったのは熱海の夜景を見る時間になりました。

私たちが行なっているボランティアは、市の教育委員会にお願いし、各小学校からの要請があれば担任と日時、授業時間、内容等を打合せをするが、佐久間先生のように何度も学校を訪問し、校長先生や担任とも親しくなることも必要かなと思いました。そして小学校の先生から学校側としての話を聞いたり、ボランティアに参加した先生方との体験の意見交換なども大切だと感じました。

知識もなく経験も能力もゼロの私には、ついていくのが大変ですが佐久間先生のパワーを戴いて、大声で子供達を楽しく指導したり、教室の中で追い駆けつこでもしながらそろばんの必要性を教えていきたいです。佐久間先生長時間ありがとうございます。渡辺富久子先生、研修部の高橋先生ご苦労さまでした。参加した先生方、お疲れさまでした。

私の珠算界に関する「回顧」

富士地区 村松 忠雄

二十年前有余前、偶々、富士地区長として、支部地区長会の末席を汚して居りました当時、無知蒙昧をも顧みず、一種の問題提起として、ものした文書を、当時座長として同会を取りまとめて居られた現支部長松村茂先生宛てに提案させて戴いたことがございます。松村茂先生は予て私の尊敬措く能わざる私淑の師でございまして、私の拙く至らざる文章を能々汲み取って戴き然るべく取り計らって下さいました。先ず当時のその文書をご参考の為にその儘、記させて戴きます。

〔標題〕「珠算界の現状と対応」

「コンピュータ等の発達普及に伴い珠算の実用的価値はここ何十年かの間に、普くご承知の通り確かに徐々に減退しているものと思われま

す。そして珠算の教育的価値と云われる算数の為の珠算が訴えられても既に久しい。今や、多くの先生方が、このような算数の為の珠算という位置付けだけではなく、逆に珠算の為の算数指導を珠算学習者の低学年化への対応上からも展開し、更に必要にして可能な分野、可能な段階に於いて、算数の為の算数指導にもアプローチし珠算学習者の時代的期待に応えるべく研究、実践されていると思われませんが、ただ今日までのアプローチは主として会員の個人的試みであり、模索の段階であった。これからはこれらの成果を踏まえ、時代的变化への対応と珠算界の一層の躍進を期して、組織的に取り組まなければならぬ。即ち各会員に於ける算数等導入に関する実態調査を実施し、その結果に適切、積極的に対応して、先ず研究会の設置そして算数（筆算）検定制度の制定等支援体制の整備を検討すべきである。」

右、文書は当時の私の珠算界に対する現実認識でございしますが、この趣旨は私として、今日に至るも些かも変わって居りません。当時のこのご提案の背景は私のような凡庸なる身には到底為し得ないこととして賢明明晰なる会員諸先生方のお力に

絶りたいとの念願故でございました。私は今日まで馬齢を重ねるのみにて、今に至るも全く事情に変わりはございません。然は然りながら、この際、浅学非才なるをも顧みず、珠算塾にて導入すべきこととして思い致して居りましたことを敢えて述べさせて戴きます。それは「初等整数論」なる分野ではないかと存じて居ります。即ち整数に於ける素数 約数 倍数 分数 組合せ 数列等・・・（珠算・算数の基本としての）数理を明確にしている体系的且発展的な教科の確立でございしますが、その際、生徒にとつて、受け入れ可能な種目の範囲・程度に定めることが要諦であるとは存じます。

即ち、以上申し述べましたことは要するに全珠連検定事業・会員授業としては応用計算を省いた「珠

算」「暗算」「初等整数論」としては如何ですかという私の嘗て抱いた真剣・切実なる夢の夢でございす。（又、これは異端者の戯言ならん。）

又、顧みると、その当時、本部研究所所長をされて居りました前支部長小林正隆先生のお耳も汚し、趣旨をお訴え申し上げましたこともございました。小林先生は幅の広いキャパシティの大きな師で、能く趣旨と意気をアカデミックに丸ごと把握され適切に取り計らって下さいました。今、実に懐かしう思いだされます。時の支部長はご活躍の竹内史郎先生でした。多くの先輩諸先生方には種々ご指導お世話になりました。有難うございました。心より御礼申し上げます。

結び

春の句

昨まで河津櫻の里の風
春風やヨトリスの傾きて

居酒屋の暖簾踊りて春嵐

庸泰

「お詫びと訂正」

そろばん静岡・第三七二号で間違ひがありました。

お詫びして訂正させていただきます。

2ページ2段目・高等学校の部

三位 小澤 一樹

三位 ↓ 四位

4ページ3段目

一般：4名 ↓ 一般：四名



教材・教具研究会の一日

中遠地区 尾崎 潔

二月十一日、この日は毎年各地の雪模様のニュースがテレビに映し出される。

教材教具研究会。その日の朝。

それは消防車が数台、会館の近くを通りすぎる光景を含めて、すこし慌ただしく始まった。前日の大雪の知らせ。こちらでは、去年ほどの冷え込みはなかったものの、業者の人たちはかなりの積雪地帯から来る人たちもいる。しかも長旅にもなるにもかかわらず

一番乗りで、次々とその人たちの車が到着していく。荷下ろしを済ませ、無事に駐車場に車を入れていく。一台一台、奥から順々と車が並んで行くのを見て、慌ただしさが、落ち着きに変わっていった。しかし、業者の人たちの話で雪かき、雪下ろ



し。雪の話が出ると、やはりここまで来るまでが大変だったのだと分かる。この人たちは、ここまで来るのに一仕事終わっているのだ。その姿を見ながら、自分たちの仕事が始まる。まずは受付の準備。去年うまくいかなかったことは、よく覚えていたもので。そこは、時間をかけず、スムーズに、景品の確認、商品券の確認、受付人数の確認。談話室では、女の先生がお菓子、みかん、飲み物のチェック。

時間になり松村支部長の挨拶。研修部長との百、九十二との軽い掛け合いのもと。静岡県支部の会員約百人の参加による盛大な研究会が始まる予感。

十二時受付開始。もうすでに開くのを待っている先生方。テーブルの花を褒めてくださる先生方。寒さを気遣って下さる先生方。短い間の交流が心に染みる瞬間。あつという間に一時間、二時間は過ぎていく。受付で帰られる人の姿を見ると、袋いっぱい教材を持ち帰る人が今年は多く見られる。たくさん買いましたねえと声をかけると一寸照れくさそうにしながら笑って挨拶を返してくれる。そう、まだ新入会員の自分には初めて声をかけてもらう人、初めて名前と顔が一致する人もいて、これは好機とばかりしばし談話。

振り返ると談話室では、忙しそうにときどきと動いている先生たちのエプロン姿がみえる。外からみていると問題なくこなしているように見受けられる。しかし、あとから聞いてみると、いろいろな困難が。来られる人の時間帯がまちまちで忙しさに緩急があったと。最初は緩やかで急の切り替えが難しい。そのあたりの時間対策。飲み物の配分対策が課題だったとのこと。

三時閉会となる。片づけが始まる。二階は男の先生、一階は女の先生と役割が決められ、準備と同じくスムーズにすすむ。駐車場その辺りまで掃除。



四時反省会。五時解散。と流れる。

この教材教具研究会は、二十九年前に教材まつりという名前で始められたと聞く。このまつりは、みんな



四月・五月の行事予定

◎四月一日(水)～三日(金)
珠算会館休館

◎四月五日(日)

第六回 正副支部長会

第六回 執行部長会

第三回 常任委員会

第三回 理事会

◎四月十二日(日)

静珠協 臨時社員総会

全珠連 臨時総会

◎四月二十六日(日)

第三百六十六回 暗算一～八級検定

静珠協珠算検定

◎五月十日(日)

平成二十六年年度

珠算指導者講習会(グランシップ)

◎五月三十一日(日)

第三百六十七回 全珠連珠算検定

暗算段位検定

総務・厚生だより

◎お見舞い申し上げます

並木 秀子先生(三島地区)

ご本人様

◎お悔み申し上げます

九鬼 幸子先生(浜松地区)

実母様

第365回 全珠連【珠算】検定試験受験者数報告書

○囲みの数字は受験料免除者 段位～15級：平成27年1月25日施行

地区	段位	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	11級	12級	13級	14級	15級	合計	前年同期
賀茂	2	5	4	5	1	0	0	0	2	3	0	3	1	3	1	2	32	30
東豆	19	16	20	17	22	9	14	13	8	1	2	0	0	0	0	0	141	113
三島	11	11	9	21	10	7	17	4	5	15	11	3	0	8	1	2	135	126
沼津	22	6	11	19	13	21	21	15	15	20	6	0	3	3	0	0	175	194
富士	10	9	10	13	5	5	4	1	1	5	2	0	0	0	0	0	65	70
清水	29	5	7	9	9	11	18	12	3	3	5	1	0	2	1	0	115	104
静岡	34	26	27	39	28	27	28	32	17	7	13	0	2	4	4	1	289	344
志太榛原	35	22	14	24	15	19	11	19	14	5	2	0	0	0	0	0	180	210
中遠	① 26	19	① 31	③ 36	⑧ 10	④ 13	⑦ 9	⑧ 5	⑤ 2	① 4	③ 4	0	0	0	0	0	④ 159	184
浜松	158	67	70	91	19	27	26	20	30	3	3	4	2	0	0	0	520	521
北遠	38	30	56	30	25	15	14	8	5	5	5	0	0	0	0	0	231	269
総合計	① 384	216	① 259	③ 304	⑧ 157	④ 154	⑦ 162	⑧ 129	⑤ 102	① 71	③ 53	11	8	20	7	5	④ 2,042	2,165
前年同期	398	④ 265	279	④ 360	④ 163	⑦ 160	⑥ 155	⑤ 120	② 101	② 62	⑥ 50	13	8	14	8	9	④ 2,165	

第365回 全珠連【暗算】検定試験受験者数報告書

段位：平成27年1月25日施行 1級～8級：平成27年2月22日施行

地区	段位	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	合計	前年同期
賀茂	0	2	1	5	1	1	4	2	2	18	17
東豆	16	15	14	10	14	13	13	0	0	95	80
三島	7	2	9	3	4	5	10	4	6	50	53
沼津	8	8	13	12	19	19	16	15	15	125	97
富士	10	6	8	11	14	6	6	0	0	61	52
清水	14	7	3	6	15	13	4	1	1	64	67
静岡	23	15	15	23	14	21	20	5	12	148	145
志太榛原	20	10	8	8	26	16	5	0	0	93	90
中遠	19	19	6	30	18	21	10	1	4	128	153
浜松	87	39	40	46	57	48	41	0	1	359	379
北遠	29	16	28	31	23	12	6	0	0	145	147
合計	233	139	145	185	205	175	135	28	41	1,286	1,280
前年同期	231	156	149	194	180	187	138	33	12	1,280	

昇段者氏名

◎第三六五回 珠算検定試験

五段 水谷 久美 一般

四段 杉田 峻 浜松都田中2年

小林 珠実 長泉町立北小6年

山本 彩未 磐田磐田南小6年

鈴木 光 浜松浅間小6年

吉田 悠花 浜松雄踏小6年

山本 茜 浜松新津中1年

第365回 静珠協珠算検定試験受験者数報告書

4級～10級：平成27年2月22日施行

地区	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	合計	前年同期
賀茂	0	0	0	2	3	2	3	10	13
東豆	15	14	14	16	10	0	0	69	66
三島	9	6	7	3	11	6	11	53	63
沼津	10	4	2	6	5	2	2	31	27
富士	4	4	3	8	3	7	3	32	25
清水	4	2	7	3	3	3	3	25	37
静岡	14	3	11	14	16	12	5	75	103
志太榛原	12	14	7	14	11	10	5	73	88
中遠	6	12	17	8	8	5	1	57	81
浜松	47	49	36	27	41	9	9	218	199
北遠	16	11	9	10	15	2	4	67	79
合計	137	119	113	111	126	58	46	710	781
前年同期	147	140	131	133	110	64	56	781	

準四段

田代 広輝 湖西岡崎中3年

榊原 尚子 伊豆の国大仁小6年

齊藤 礼奈 富士元吉原小6年

小林さくら 静岡清水岡小4年

中山 真瞳 静岡清水船越小5年

片山 愛理 静大附属静岡小6年

池富 諒 浜松浅間小6年

坂田奈緒子 愛知大学1年

今泉まき子 浜松新津中3年

山崎 心菜 浜松篠原小5年

内山 翔太 県立浜松東高1年

参段

土屋 風花 富士元吉原小6年

畔村 侑加 富士元吉原小6年

鈴木 萌乃佳 静岡服織小5年

中明 花梨 静岡西奈小5年

宮部 柚輝 藤枝高洲南小5年

近藤 千織 浜松有玉小6年

野嶋 優衣 浜松浅間小6年

吉本 愛彩 浜松葵西小6年

西ヶ谷 祐貴 浜松湖東中1年

岡本 羽奈 浜松新津小6年

鈴木 美駒 浜松新津小5年

上村 優 浜松伎倍小5年

◎第三六五回 暗算検定試験

八段

森田 大夢 伊東西小6年

岸山 翔 静岡清水船越小6年

鈴木 拓朗 藤枝高洲南小6年

鈴木 一平 浜松浅間小6年

西ヶ谷 祐貴 浜松湖東中1年

刑部 絢香 浜松篠原中3年

寺田 紗也佳 藤枝高洲南小5年

榎松 有紗 浜松中郡小6年

清水 裕貴 浜松和地小6年

小林 さくら 静岡清水岡小4年

大石 真鳳 藤枝青島中1年

戸田 丈二朗 藤枝高洲南小5年

池富 諒 浜松浅間小6年

池谷 魁杜 浜松神久呂小6年

伊賀野 晏依 浜松篠原小6年

池田 康平 静岡清水入江小6年

齋藤 浩明 藤枝青島中2年

四段

川口 裕輝 県立江之島高2年

川坂 勇翔 浜松北浜北小5年

米澤 匠悟 浜松北浜北小6年

小林 菜津 伊東東小4年

土屋 明子 伊東西小5年

一色 悠歌 加藤学園秀小4年

永島 実奈 静岡蒲原東小5年

柴 聡一郎 静岡森下小3年

八木 成妃花 静岡雙葉中1年

鈴木 実央 浜松有玉小6年

鈴木 光 浜松浅間小6年

小田 桃子 浜松篠原小5年

藤井 恵斗 浜松都田中2年

鈴木 佳奈 伊東東小4年

水谷 優介 富士須津小5年

片岡 奈々星 静岡竜爪中1年

伊藤 和花 静岡西奈小6年

高柳 音々 浜松佐鳴台小5年

澤根 和馬 浜松新津小6年

星野 なぎさ 伊東西小5年

佐藤 颯花 熱海第二小5年

市川 大地 御殿場御殿場南小5年

近藤 千織 浜松有玉小6年

高橋 紅葉 県西遠女子学園中3年

金谷 一輝 浜松浅間小6年

山梨 柚太 浜松浅間小6年

野嶋 優衣 浜松浅間小6年

伊熊 莉央 浜松浅間小6年

小林 楓矢 浜松雄踏小5年

竹村 陽希 浜松雄踏小4年

村松 蒼汰 浜松新原小6年

準四段

参段

珠算日本一を報告

浜松市職員の西尾さん

知事訪問

全日本通信珠算競技大会一般の部において、日本一に輝いた西尾貞子さんの記事が中日新聞に掲載されました。



川勝知事の前で日本一のそろばんの腕前を披露する西尾さん＝県庁で

二〇一四年度の全日本通信珠算競技大会で日本一になった浜松市南区の市職員西尾貞子さん(三)が五日、県庁の川勝平太知事を訪問し、結果を報告した。昨年十月の大会で全国の百八十八人による個人総合競技・一般の部に出場した。すべての種目で満点を取り、県内では初めての日本一に輝いた。

小学二年の時にそろばんを習い始めたという西尾さんは、川勝知事の前で五桁を超える掛け算を実演。国際大会の出場経験があるという聞き、川勝知事は「そろばんを通じて姉妹都市の中国浙江省との国際交流を企画したい。ぜひ協力してほしい」と呼びかけた。

余録

日本人の識字率が飛躍的に高まったのは江戸時代だ。戦乱のない安定した社会が続き、庶民の子供たちも寺子屋に通って学んだ。そこで教育の中心になったのが「読み書きそろばん」である。「読み書き」は今でも基本だが、そろばんを見かける機会は随分少なくなった。電卓や計算機能付き携帯電話の普及に押された時代の流れだ。ところが最近、そろばん人気がじわじわ復活しつつあるという。日本珠算連盟によると、珠算能力検定試験の受験者は1980年度の約204万人をピークに減少し、2005年度には約18万人まで落ち込んだ。しかし、その後は増加に転じてここ数年は20万人以上で推移している。計算力だけでなく集中力や記憶力も高める効果があると見直され、特に暗算部門の受験者が増えているという。パソコン時代を反映し、コンピューターの画面に数値ごとに出る数字を計算していくフラッシュ暗算など新しい方式も生まれている。▲500年以上前に中国から伝わったそろばんは日本式に改良が重ねられ、計算しやすいように玉の数を減らして玉はひし形になった。玉や竹芯の加工は職人技の集積だ。播州(兵庫県)と雲州(島根県)のそろばんは伝統的工芸品に指定されている。近年はポケットに収まる小型やカラフルなものなど多様化して海外でも人気だ。▲そろばんは脳の老化を防ぎ、認知症の予防にもつながるといわれる。パソコンやスマホなど電子機器があふれる昨今だが、子供の頃に使ったそろばんを取り出してパチパチはじいてみると、電子音に追われる日常とは違った風景が心の中に浮かんでくるかもしれない。

2015.2.22

毎日新聞

二月二十二日 朝刊より引用